



2013年8月26日

各位

始まりは1973年　そして今年9月

関西いのちの電話は　開局40周年　を迎えます

社会福祉法人 関西いのちの電話は、本年9月25日に開局40周年を迎えます。皆様方これまでご支援、ご協力に対しまして、心より感謝申し上げます。

1971年10月1日、東京で「いのちの電話」が産声をあげ、その2年後の1973年9月25日、大阪の地で「関西いのちの電話」が開局いたしました。開局当時、相談員として関わったのは、およそ100人。この40年間で受信した総件数は、およそ73万件。延べ1,500人にもものぼるボランティア相談員たちが、電話の向こうにいる苦しみを抱えた人たちに向き合い、その思いにひたすら耳を傾けてきました。毎回、対応に悩みながらも、それぞれの相談員がバトンを繋いできた40年間。これまで継続できたということこそが、私共の活動が社会に求められてきた証しだと考えています。

2008年以降は年間の相談件数も2万件を超え、特に昨年はこれまでの最高で23,878件。現在は、約340人の相談員が対応しています。「死にたい」という訴えも増加傾向であり、24時間365日体制で活動し続けることに意義を感じながらも、活動を支える資金や相談員の応募者数の減少など、様々な問題を抱えています。これまでで応募者が一番多かった年は、阪神・淡路大震災後の1996年。その後、メディアで取り上げていただく度に応募者数が増加するという波はありましたが、最近は減少傾向にあります。「いのちの電話」の活動に対して社会からのニーズはあるものの、実際に活動する相談員数は、その取り上げられ方に大きく左右されているという状況にあります。

この40年の間、電話相談活動に加え、相談員育成のための養成講座開催や質の向上のための研修活動、そして、活動をより多くの方々に知っていただくために一般公開講座やチャリ



ティコンサートを毎年恒例で開催してきました。また、日本自殺予防学会との共催で「日本自殺予防シンポジウム」を開催するなど、啓蒙活動も積極的に行って参りました。特に本年度は、40周年記念事業として、8月にはチャリティコンサート、10月には全国のセンターから相談員が集う「全国研修会 おおさか大会」を開催致します。また2014年2月には、恒例の一般公開講座の後に40周年記念式典を開催する予定です。こちらも別途、ご案内申し上げますので、是非、取材の程、宜しくお願い致します。

<時期>

<歩み>

1973年 9月	関西いのちの電話 開局 (東京の「いのちの電話」に続く、全国2番目の開局)
1977年 8月	事務所所在地を、開局時の大阪市南区から淀川区に移転 開局している5センターにより、「いのちの電話連盟」が発足
1979年 12月	社会福祉法人として認可される
1980年 5月	第5回日本自殺予防シンポジウムの大会運営を担当
1995年 6月	第20回日本自殺予防シンポジウムの大会運営を担当
2001年 12月	連盟主催の「フリーダイヤル自殺予防いのちの電話」に参加開始
2008年 7月	第33回日本自殺予防シンポジウムの大会運営を担当
2011年 3月	連盟主催の「いのちの電話 震災ダイヤル」に参加開始 (2013年9月30日に終了予定)
2013年 9月	開局40周年を迎える

【お問い合わせ先】

社会福祉法人 関西いのちの電話 事務局

大阪市淀川区十三元今里 3-1-72

TEL : 06-6308-6868 e-mail: kaind@x.age.ne.jp